

## 五所川原市工業用水道事業の紹介

### ○事業の主旨

五所川原市は、青森県西部の津軽半島の付け根のほぼ中央に位置し、津軽西北五地域広域圏の中心として地域振興の推進の拠点となっている。

漆川工業団地は、昭和59年2月に県計画の農耕団地として整備され、企業誘致を積極的に進めてきた結果、IC・LSIの製造工場である(株)ルネサス北日本セミコンダクタ津軽工場の前身である日立東部セミコンダクタ(株)の立地が決定し、昭和60年4月第1期工場が完成したことにより、同工場の拡張を推進し、関連企業の集積を図り地域の振興に資する目的で実施されたものである。

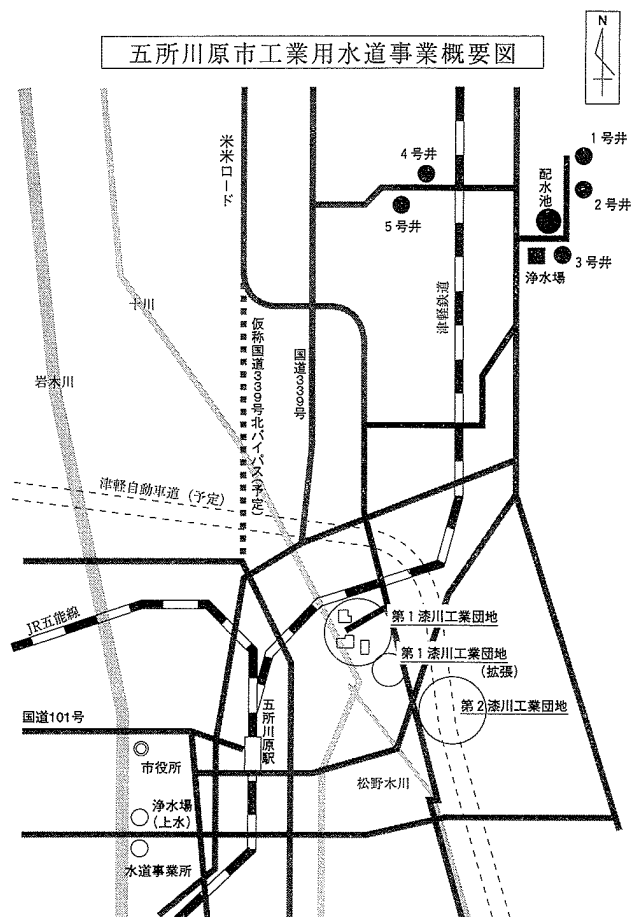
### ○事業の経緯

五所川原市工業用水道事業は、漆川工業団地に工業用水を供給することを目的に、昭和61年度から平成2年度までの5か年で、地下水を水源として10,000m<sup>3</sup>/日の取水（供給量9,300m<sup>3</sup>/日）する計画が進められ平成元年4月に一部給水を開始した。

### ○工業用水道施設の概要

工業用水道の水源は深井戸（5井）であり、φ200～300mmの導水管にて工業用水センターへ導水し、場内では浄水施設・配水施設が整備され、配水管はφ350～450mm延長7.2kmで漆川工業団地へ給水している。

### ○給水系統図を含む給水区域図



### ○ユーザーの概要

(平成17年3月末現在)

業種	給水件数	基本水量 (m <sup>3</sup> /日)
半導体	1	6,900
ガス	1	50
計	2	6,950